



ひかり保育園

R5. 3

今年度の最後の月、3月になりました。ついこの前は雪も降りましたが、最近はおぼか陽気に誘われて園庭や散歩に行くことも多くなりました。先週末には園庭にのぼり棒が設置されました。大きいクラスの子どもたちはつべん目指して自分の力を試すかのように登っています。小さいクラスの子どもたちは大きいクラスのお兄さんとお姉さんや大人が登るのを見て、棒を抱えて登ったつもり…まねっこも何ともかわいらしいです。

今年度もコロナと向き合い、様子を伺いながらの行事や活動でしたが、保護者のみなさまにはいつもご理解とご協力をいただきましたこと、感謝いたします。

年長たいようぐみは、保育園生活を終え、いよいよ小学生になります。子どもたちは楽しみと少しのドキドキを感じていることでしょう。そして保護者の方々は小さかった時から今までのことを振り返り、感慨深く思っているのではないのでしょうか。

今年度、それぞれのクラスで過ごすのは残り1ヶ月となりました。毎日楽しく過ごし、素敵な思い出をたくさん作りたいと思います。

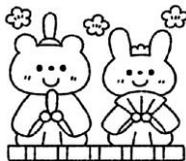


【健康診断について】

昨日お渡しした『健康診断個人票』にご記入のうえ、6日(月)朝までに持ってきてください。健診結果は、園医さんに記入してもらった後お渡しします。**園医さんの下の空欄に保護者さんの確認印をして持ってきてください(新しい書式の方は欄があります)**。受診の必要のある方は、各自かかりつけ医または園医さんを受診してください。

《ひな人形》

もうすぐ雛祭り。保育園でもひな人形を飾りました。子どもたちは、美しい和装の人形やお道具に興味を持っています。しかし、厳かな雰囲気を感じるのか、むやみに触ろうとせず小さな子たちもじっと見つめています。また、自分たちで製作したおひなさま部屋や廊下に飾っています。ぜひご覧ください。



【お知らせ】

- ★24日(金)は卒園式準備のため延長保育はありません。
- ★年長さんの卒園式後の保育は29日(水)までです。
- ★30日(水)・31日(木)の希望保育の日は延長保育はありません。

- 2日(木) 視力検査(たいよう・つき)
- 3日(金) ひなまつり会・誕生会・お茶会
- 6日(月) 健康診断
ひかりクリーンデイ
- 7日(火) 避難訓練
- 8日(水) 年長お別れ会
- 9日(木) 剣道
- 10日(金) 年長思い出会
- 13日(月) 身体測定の週
- 15日(水) 集金日(年長)
- 16日(木) 英語
- 17日(金) お弁当の日
- 20日(月) 集金日(年長以外)
- 23日(木) リハーサル
- 25日(土) 卒園式
- 29日(水) 修了式
- 30日(水)
- 31日(木) } 新年度準備希望保育
(希望者はお弁当)



『DoingよりBeing』

先日、島根大学の副学長の肥後先生のお話を聞く機会がありました。先生がいつも言っておられることばに「doing」より「being」ということばがあります。何ができるかということより、あるがままのあなたの存在が大切です、という意味です。とかく大人は子どものdoingを評価しがちですよ。私が読んだ本の中に同じようなことが書かれていました。「子どものがんばる力がグングン育つのは『自己有用感』を満たす言葉を聞いたときです」と…。自己有用感？自己肯定感と似ている言葉ですが、どういう意味でしょうか。自己肯定感は、自分の存在そのものを肯定する感覚なのに対して、『自己有用感』は、「自分は誰かの役に立っている」「自分は必要とされている存在なんだ」というように自分がやることやできることが誰かに求められていて認められる感覚です。子育ての中では、お手伝いは「自己有用感」を得られるとでもいい機会だと思います。「パパは手が届かないから、あそこのティッシュを取ってくれたら助かるなあ～」そんなレベルでかまいません。そして、ここが、さらに重要なんですが、その時に普通なら「ありがとう」「助かったよ」「うれしかったよ」などと子どもに言うと思うんですが、ここにある言葉を必ず足してください。その言葉とは、「〇〇ちゃんがいてくれてよかった！！」というひと言です。「ありがとう」「助かった」は、子どもの行動に対する言葉です。でも、この「〇〇がいてくれて良かった」という言葉は行動ではなく存在そのものに対する言葉です。この言葉によって、子どもは「パパ、ママの役に立っているんだ」「必要とされているんだ」という気持ちすなわち「自己有用感」が満たされるのです。子どもは誰かの役に立ったらうれしさから「もっとがんばろう！」と思います。

子どもが何かしてくれた時はぜひ感謝の言葉プラス「あなたがいてくれて良かった！！」と、存在を認める言葉をかけてあげてください。



☆昨日、クラスの思い出写真撮影をしました。ある男の子の話です。朝、いつもより早く起床し、鏡の前でじっとしていたそうです。何をしているのかと思ったら、くして髪を念入りにとかし、なんと！顔に保湿クリームを塗っていたとか・・・(笑)

☆たいようぐみさんがフルーツバスケットをして遊んでいるときのこと。何気に優勝してしまった男の子。その子に向かってほぼ全員がそれぞれに「ヤツナね～おめでとぅ～！！」「すごい！！」と、無邪気に拍手して大喜び。本人よりも周りの方が盛り上がっていて、ナイスな年長さんだなあと思いました。

☆避難訓練で「火事です。調理室から火が出ました。」と放送し、みんなで園庭に避難しました。その後、血相を変えてある男の子が調理室に向かい、給食を作っている先生たちに「大丈夫だった？けがはなかった～？」と真剣に聞いたそうです。(笑)子どもって無垢ですね。
(園長 田中:筆)

《お別れ会・思い出会・卒園式》

一緒に遊んだたいようぐみのお兄さん・お姉さんとお別れ会。お家の方との思い出会。卒園式では、保育園で体も心も大きく成長したたいようぐみを在園児代表のつきぐみさんとともに送り出したいと思います。

《修了式》

今のクラスで過ごす時間も残りわずかです。修了式では、この一年で体も心も大きく成長した子どもたち全員に証書を渡します。

